

令和7年度「こどもが楽しめる体験プログラム付一時預かりモデル実施事業」
運営等業務委託に関する質問への回答

令和7年6月13日公表の「令和7年度「こどもが楽しめる体験プログラム付一時預かりモデル実施事業」運営等業務委託」に寄せられた要領等に関する質問及び回答について、次のとおり公表します。

番号	該当箇所	質問内容	回答
1	提案書作成要領2	提案にあたって、上限予算や補助対象となる経費の範囲(例:人件費、会場費、保険料など)があれば教えてください。	上限予算は、提案書作成要領2に記載のとおりです。また、本業務実施にかかる適正な経費は対象となります。
2	提案書作成要領 6 ページ	提案から実施開始までの想定スケジュールを教えてください。	提案書作成要領 6 ページに記載のとおり、ヒアリングの結果を 8 月中旬に通知します。その後、速やかに仕様書の内容を確定し、契約締結の手続きを行います。実施開始までに事業実施に向けた打合せ及び実施場所との調整を行います。
3	業務説明資料1	本事業は、委託・補助・協働・自主事業のいずれの形態を想定されていますか？その選定理由があれば教えてください。	委託事業となります。
4	業務説明資料4及び5(1)ウ(カ)	一時預かりの利用を検討する保護者にとって、プログラムの内容以外に、特に重視する点(例:預かり時間、料金体系、プログラム以外の付帯サービス、安全管理体制など)があれば、横浜市として把握している範囲で教えていただけますか？	業務説明資料4及び5(1)ウ(カ)に記載したとおり、「安全・安心」と「利用のしやすさ」を確保してください。
5	業務説明資料5(1)ア	想定している対象家庭の属性(共働き、ひとり親、多子世帯、外国籍など)に関する情報があれば教えてください。	特にありません。

6	業務説明資料5(1)イ	実施場所の選定において、アクセス性(公共交通機関からの距離、駐車場の有無など)や、利用者の利便性(周辺施設との連携など)について、特に重視される点があれば教えてください。	業務説明資料5(1)イに記載の場所で実施します。
7	業務説明資料5(1)イ	地域特性(例:言語対応、多文化共生、高齢化率、子育て支援ニーズ)への配慮事項として、特に意識すべき点があれば教えてください。	特にありません。地域特性への対応は、事業者提案によるものとします。
8	業務説明資料5(1)イ	本事業の実施場所は、横浜市役所アトリウムは利用可能でしょうか？ 利用可能な場合、使用料の減免は受けられますか？(受けられる場合、どの条件が対象となりますか？)	業務説明資料5(1)イに記載した場所で実施します。施設の使用料はかかりません。
9	業務説明資料5(1)イ及びウ(イ)	複数の場所での実施(巡回型など)も検討の対象となりえますでしょうか？ その場合、提案書作成において考慮すべき点があれば教えてください。	実施場所及び実施回数については、業務説明資料5(1)イ及び5(1)ウ(イ)に記載のとおりです。
10	業務説明資料5(1)イ及びウ(エ)c	横浜市として、市内各行政区において本事業の実施に適すると考えられる施設(例:区民文化センター、地域ケアプラザ、商業施設内のスペース、公園内の施設、その他公共施設など)の具体例や、選定にあたっての条件があれば教えてください。 利用児童の人数が多く、年齢ごとに託児スペースを仕切ったり、部屋を分けたりすること行なった経験があります。広さの問題や利用料金などを見積りする上で、想定される規模感(人数・広さ等)のイメージがあれば教えてください。	業務説明資料5(1)イに記載の場所で実施します。 利用定員等は、業務説明資料5(1)ウ(エ)cに記載のとおりです。
11	業務説明資料5(1)ウ(ア)	外部講師や連携団体(例:地域のNPOや企業)との協働は歓迎されますか？ 推奨される場合、連携モデルの例があれば教えてください	こどもが楽しめる体験プログラムを行うにあたり、外部講師等の活用を期待していますが、実施の手法については、事業者提案によるものとします。

12	業務説明資料5(1)ウ(イ)	短期モデル(例:1日または週末限定)と中長期モデル(例:数か月実施)のどちらを想定されていますか?もしくは、両方が対象となる可能性はありますか?	業務説明資料5(1)ウ(イ)に記載のとおりです。
13	業務説明資料5(1)ウ(エ)a～c	運営スタッフの構成について、人数・資格・経験等の条件があれば教えてください。	業務説明資料5(1)ウ(エ)a～cに記載のとおりです。
14	業務説明資料5(1)ウ(エ)a～c	ボランティアやインターン等の受け入れは可能ですか?可能な場合、留意点がありますか?	制限するものではありませんが、業務説明資料5(1)ウ(エ)a～cの基準を満たしてください。なお、業務説明資料4に記載のとおり「安全・安心」できる環境を確保してください。
15	業務説明資料5(1)ウ(エ)d	アトリウム開催時の備品貸し出しについて、料金は掛かりますでしょうか。	横浜市単独事業となりますので、備品料金はかかりません。ただし、業務説明資料5(1)ウ(エ)dに記載の注意事項をご確認ください。
16	業務説明資料5(1)ウ(エ)d	アトリウム開催時は控室を使用することは可能でしょうか。	控室は付属設備の利用者控室のみ利用できます。それ以外で必要な場合は貸出範囲のなかで、パテーションで囲うなどして設置してください。
17	業務説明資料5(1)ウ(エ)e	実施場所における衛生管理(感染症対策、清掃等)について、特に留意すべき点があれば教えてください。	国で定めた「 保育所における感染症対策ガイドライン 」等を参考に、清掃や消毒を行ってください。
18	業務説明資料5(1)ウ(エ)e 及び f	本事業を実施するにあたり、横浜市が求める具体的な安全管理体制や、緊急時の対応(地震・火事・落雷・突風等、天災含む)マニュアル等に関するガイドラインがあれば教えてください。	国で定めた「 教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン 」等を参考にしてください。
19	業務説明資料5(1)ウ(エ)e 及び f	特に、予期せぬ事故や体調不良が発生した場合の連絡体制、医療機関との連携、保護者への情報共有について、横浜市として想定しているプロセスがあれば教えてください。	事故発生時には、迅速な医療機関への受診、保護者への正確な状況報告を行ってください。対応後は遅滞なく横浜市への報告を行ってください。

20	業務説明資料5(1) ウ(カ)	利用者からの参加費徴収の可否・基準について、横浜市の考えを教えてください。	利用者負担は想定していません。
21	業務説明資料5(2)	利用者への周知方法について、横浜市として連携可能な広報媒体やチャンネルがあれば教えてください。	横浜市子育て応援アプリ「パマトコ」を活用できます。
22	業務説明資料5(3)	横浜市が重視する「成果指標」(例:満足度、利用件数、リピート率など)があれば教えてください。	利用児童及びその保護者の満足度ですが、より良いものがあれば事業者の提案によるものとします。
23	業務説明資料5(3)	実施後の振り返り・フィードバック収集方法について、横浜市として求められる基準があれば教えてください。	業務説明資料5(3)に記載のとおり、利用児童及びその保護者に対して利用前・利用後のアンケートを必ず回収してください。利用前・利用後の回答内容を回答者で突合したデータにまとめてください。手法については、事業者提案によるものとします。
24	業務説明資料5(3) 及び5(4)	事業報告・実績報告の頻度や様式、KPI等の設定について、現段階で想定されていることがあれば共有ください。	事業報告・実績報告の頻度や様式については、業務説明資料5(3)及び5(4)に記載のとおりです。KPIは、利用児童及びその保護者の満足度を想定していますが、より良いものがあれば事業者の提案によるものとします。
25	業務説明資料8	費用負担のあり方(例:利用者負担、行政支援、民間協力など)について、横浜市の基本的なスタンスを教えてください。	業務説明資料8に記載のとおり、委託者が委託料を一括して支払います。利用者負担は想定していません。
26	その他	他自治体での類似モデルの事例(先行事例・参考となる施策)があればご紹介いただけますか？	特にありません。
27	その他	地域の企業・大学・医療機関などとの連携を推進するにあたり、横浜市が仲介可能な組織・支援策があれば教えてください。	横浜市による仲介は基本的に想定していません。

なお、回答欄以外は、寄せられた質問を、原則そのまま掲載しています。